

秋田県 7月の天候

令和5年（2023年）

秋田地方气象台
令和5年8月1日

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

【特徴】

○高温、中旬の多雨

1. 気象概況

〈天候の特徴〉

この期間、上旬と中旬は前線や気圧の谷等の影響で、雨や曇りとなる日が多かった。特に14日から16日にかけては、前線が東北北部に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み続けたため、白神山地や太平山地付近を中心に、激しい雨や非常に激しい雨となった所があった。総降水量が多い所で400ミリを超える記録的な大雨となり、八森、藤里、能代、鷹巣、男鹿市男鹿真山、男鹿、秋田、秋田市岩見三内、秋田市仁別、秋田市雄和、角館では日降水量が観測史上1位を更新した。

この大雨により、県内の広い範囲で土砂災害や洪水害、浸水害などが発生した。

月平均気温は、かなり高いから高い。月降水量は、かなり多いから平年並。月間日照時間は、概ね平年並から多い。（詳細は別添の「アメダス 気象分布図」を参照）

上旬 この期間、旬の中頃は高気圧に覆われて晴れた日があったが、旬のはじめと終わり頃は、前線や気圧の谷等の影響で曇りや雨の日が多かった。
旬平均気温は、高いからかなり高い。旬降水量は、少ないからかなり少ない。旬間日照時間は、概ね平年並だが、内陸では少ない所があった。

中旬 この期間、前線や気圧の谷の影響で雨となる日が多かった。大雨となる日も多く、特に14日から16日にかけては、前線が東北北部に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み続けたため、能代山本地域、秋田中央地域を中心に記録的な大雨となり、土砂災害や洪水害、浸水害などが県内の広い範囲で発生した。
旬平均気温は、概ね高い。旬降水量は、概ねかなり多い。旬間日照時間は、かなり少ないから少ない。

下旬 この期間、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、気圧の谷や湿った空気の影響で雨となった日もあり、特に31日は県の北部を中心に大雨となった所もあった。
旬平均気温は、高いからかなり高い。旬降水量は、平年並からかなり少ない。旬間日照時間は、かなり多いから多い。

2. 日々の気圧配置

- 1日： 前線が華中から本州を通過して、日本の東へのびる。
- 2日： 低気圧が日本海にあって、東へ進む。
- 3日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 4日： 高気圧が日本海にあって、ゆっくり東へ移動する。
- 5日： 高気圧が北日本を緩やかに覆う。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 6日： 高気圧が東北地方を緩やかに覆う。
- 7日： 高気圧が東北地方を緩やかに覆う。
- 8日： 前線が華中から日本海と東北南部を通過して、日本の東へのびる。
- 9日： 前線が華中から日本海と東北南部を通過して、日本の東へのびる。
- 10日： 前線が華中から日本海と東北地方を通過して、日本の東へのびる。
- 11日： 北日本は気圧の谷となる。
- 12日： 前線が華北から朝鮮半島を通過して、東北地方へのびる。
- 13日： 前線が華北から朝鮮半島を通過して、東日本へのびる。
- 14日： 前線が朝鮮半島から北陸地方や東北南部を通過して、日本の東へのびる。
- 15日： 前線が朝鮮半島から東北北部を通過して、日本の東へのびる。
- 16日： 前線が朝鮮半島から東北地方を通り、日本の東へのびる。
- 17日： 東北地方には高気圧の縁をまわって、日本海から暖かく湿った空気が流れ込む。
- 18日： 前線が華中から朝鮮半島、日本海を通過して、東北北部へのびる。
- 19日： 前線が華中から東北地方を通過して日本の東へのび、前線上の低気圧が日本海にあって、東へ進む。
- 20日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 21日： 東北地方は気圧の谷となる。一方、高気圧が日本海にあって、ゆっくり東へ移動する。
- 22日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 23日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 24日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 25日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 26日： 高気圧が本州付近を覆うが、秋田県は湿った空気の影響を受ける。
- 27日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 28日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 29日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 30日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 31日： 気圧の谷が東北地方を南下する。

3.気象統計値

秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

観測所名	要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
		(℃)	(℃)		(mm)	(%)		(h)	(%)	
秋 田	上旬	23.6	+1.5	高い	27.5	36	少ない	40.9	88	平年並
	中旬	23.7	+0.6	平年並	385.5	580	かなり多い	18.5	40	かなり少ない
	下旬	27.1	+2.1	かなり高い	7.5	14	少ない	112.2	195	かなり多い
	月	24.9	+1.5	かなり高い	420.5	213	かなり多い	171.6	114	多い
横 手	上旬	24.1	+1.8	高い	25.0	37	少ない	43.4	101	平年並
	中旬	24.5	+1.4	高い	245.0	388	かなり多い	19.4	44	かなり少ない
	下旬	27.5	+2.6	かなり高い	38.0	60	平年並	122.0	206	かなり多い
	月	25.5	+2.0	かなり高い	308.0	158	多い	184.8	127	多い
鷹 巣	上旬	22.9	+1.6	かなり高い	33.0	38	少ない	38.8	84	平年並
	中旬	23.5	+1.3	高い	289.0	424	かなり多い	15.7	33	かなり少ない
	下旬	26.6	+2.6	かなり高い	24.5	41	平年並	89.4	160	多い
	月	24.4	+1.8	かなり高い	346.5	161	かなり多い	143.9	96	平年並

※記号の意味：) 準正常値、) 資料不足値、× 欠測、一 現象なし。平年値：1991～2020年の平均値

※2021年3月2日より、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

4.極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田)： 7月として3位まで記載

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
月最大24時間降水量(mm)	1※	秋田	188.5	15日	154.0 (2021年7月11日)	1950/7/
日降水量(mm)	1※	秋田	188.5	15日	143.8 (1957年7月8日)	1833/7/

(2) 地域気象観測所(秋田を除く)： 7月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日降水量(mm)	1※	八森	227.5	15日	137 (2006年7月3日)	1976/7/
"	1※	藤里	273.0	15日	170.0 (2014年7月10日)	1979/7/
"	1※	能代	180.0	15日	119.0 (2014年7月10日)	1976/7/
"	1※	鷹巣	187.5	15日	137 (1993年7月28日)	1976/7/
"	1	大館	142.0	15日	140.5 (2014年7月10日)	1976/7/
"	1	脇神	163.5	15日	142.5 (2014年7月10日)	2003/7/
"	1※	男鹿真山	190.5	15日	114.0 (2022年7月19日)	1985/7/
"	1※	男鹿	238.5	15日	135.0 (2011年7月28日)	1976/7/
"	1	阿仁合	162.5	15日	160.5 (2017年7月16日)	1977/7/
"	1	比立内	182.5	15日	137.5 (2017年7月23日)	1977/7/
"	1※	岩見山内	234.0	15日	150.5 (2017年7月23日)	1976/7/
"	1※	仁別	330.5	15日	216 (2006年7月3日)	1985/7/
"	1※	雄和	193.5	15日	187.0 (2017年7月22日)	2003/7/
"	1※	角館	243.0	15日	182.5 (2015年7月25日)	1976/7/
"	1	田沢湖	176.5	15日	168.0 (2009年7月19日)	1976/7/
"	1	大正寺	168.5	15日	160.0 (2017年7月23日)	1976/7/
"	1	東成瀬	98.5	16日	89 (2002年7月11日)	1976/7/
月降水量の多い方から(mm)	1	仁別	645.0	-	632.0 (2013年7月)	1985/7/
月平均気温の高い方から(℃)	1=	八幡平	21.1	-	21.1 (2018年7月)	1979/7/

*記号の意味：) 準正常値、) 資料不足値、× 欠測、= :タイ記録 ※:通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000&term=1month

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。

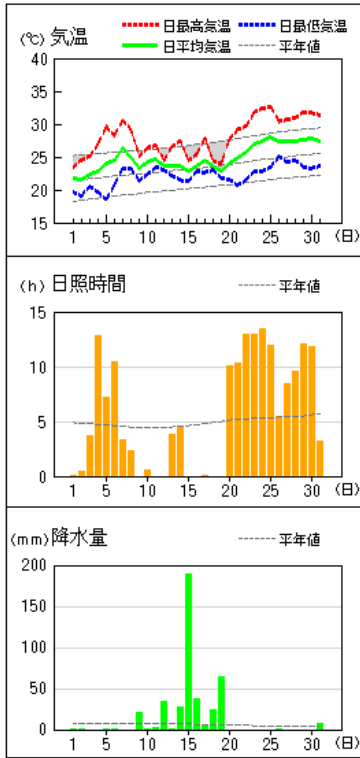
なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料によった」旨、記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

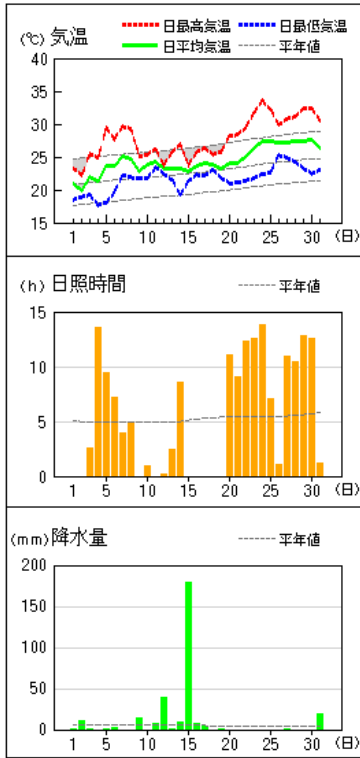
本資料に関する問い合わせ先
秋田地方気象台
電 話：018-864-3955

アメダス 気象経過図：2023年07月01日-2023年07月31日

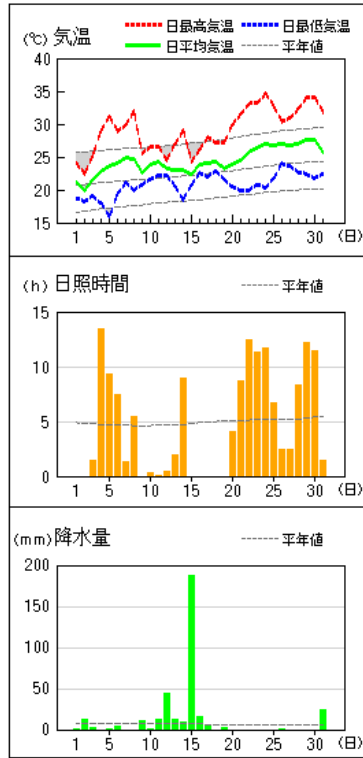
秋田



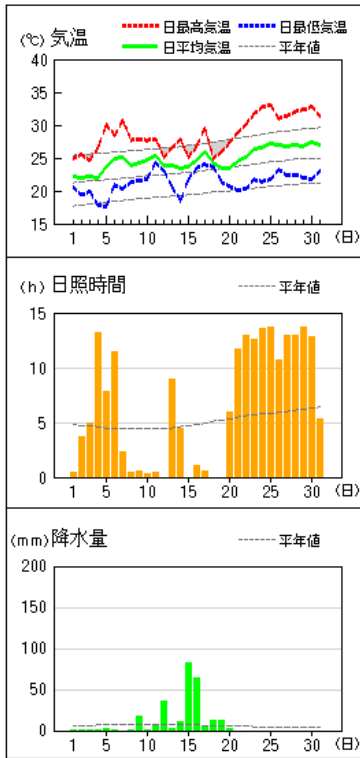
能代



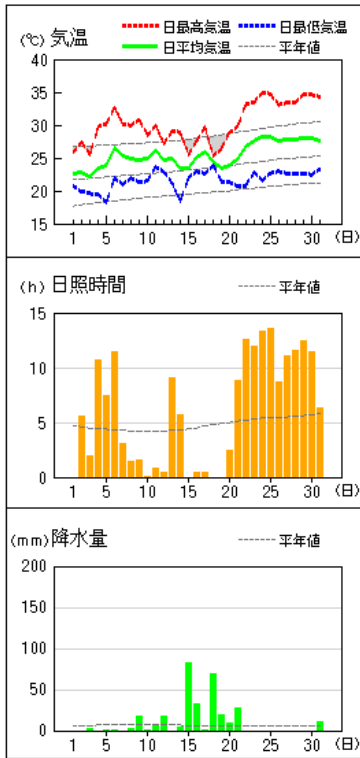
鷹巣



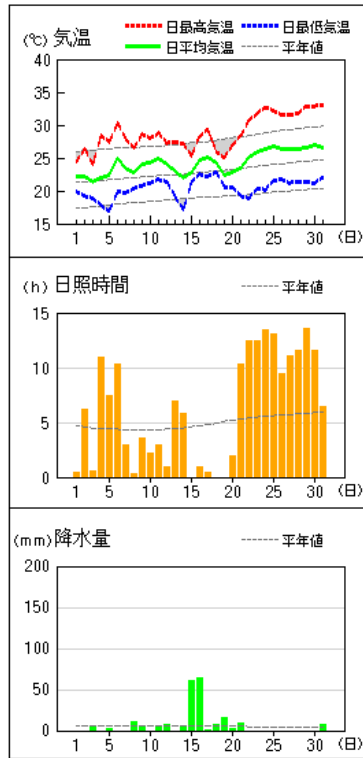
本荘



横手



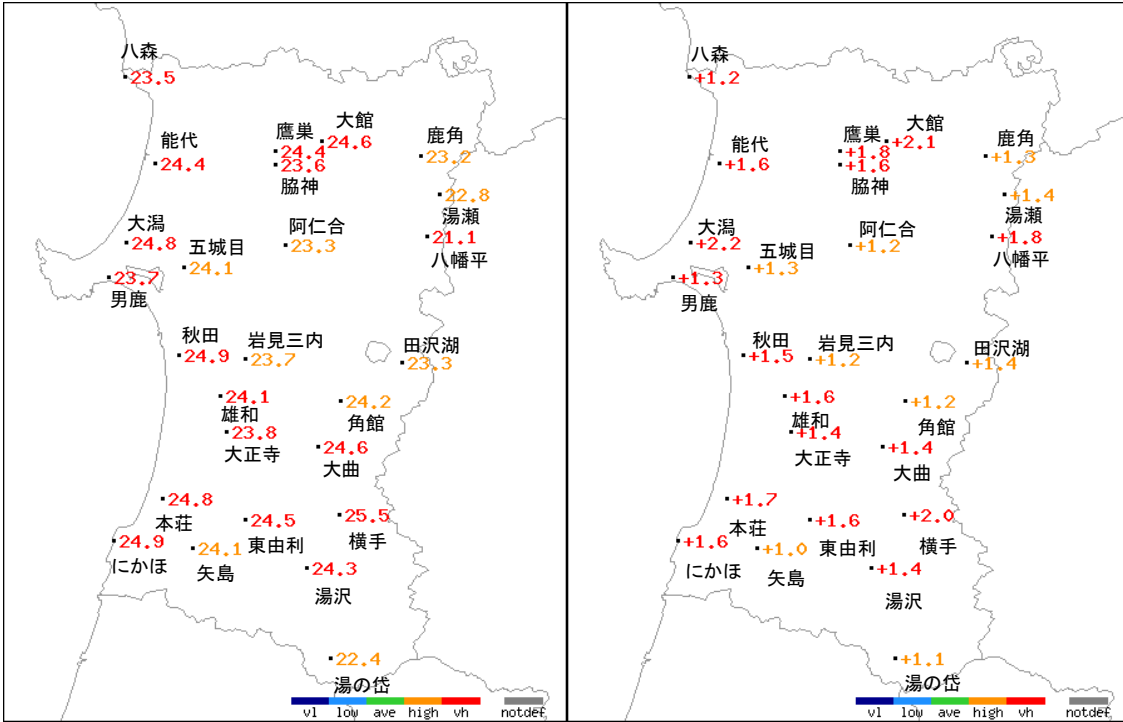
湯沢



アメダス 気象分布図: 令和5年(2023年)7月1日~7月31日

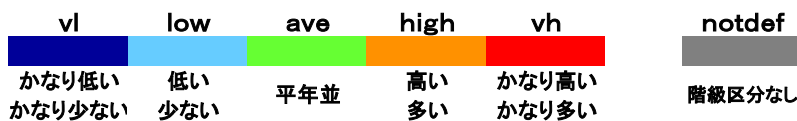
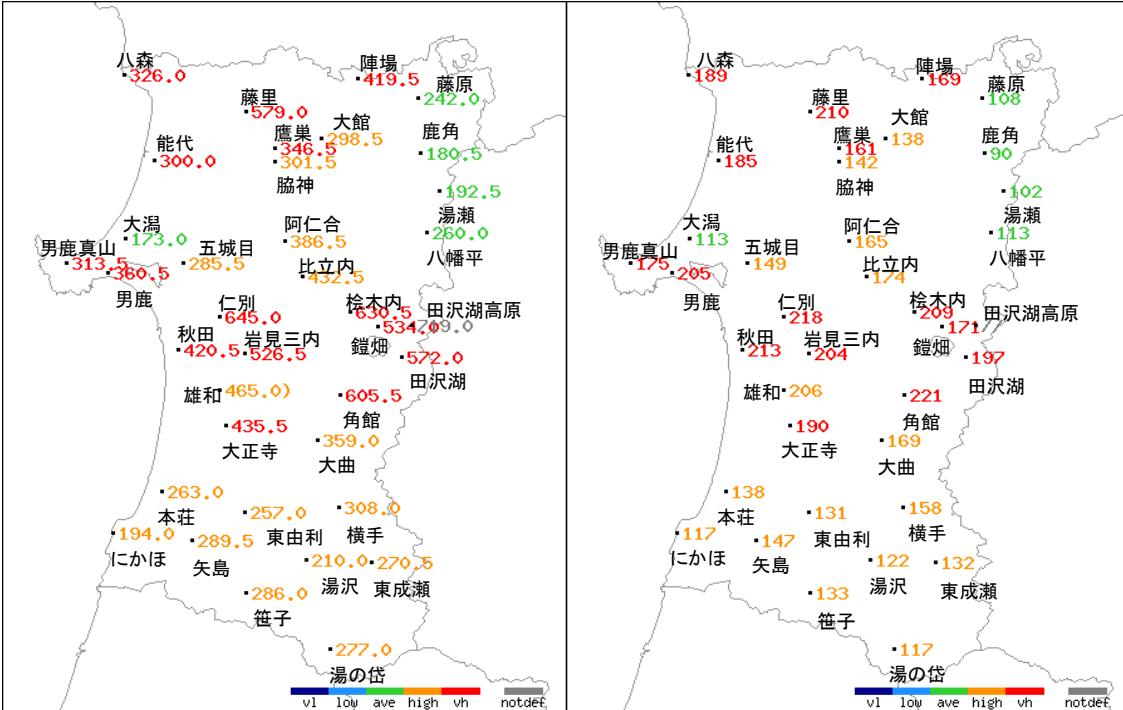
【月平均気温観測値(°C)】

【月平均気温平年差(°C)】



【月降水量観測値(mm)】

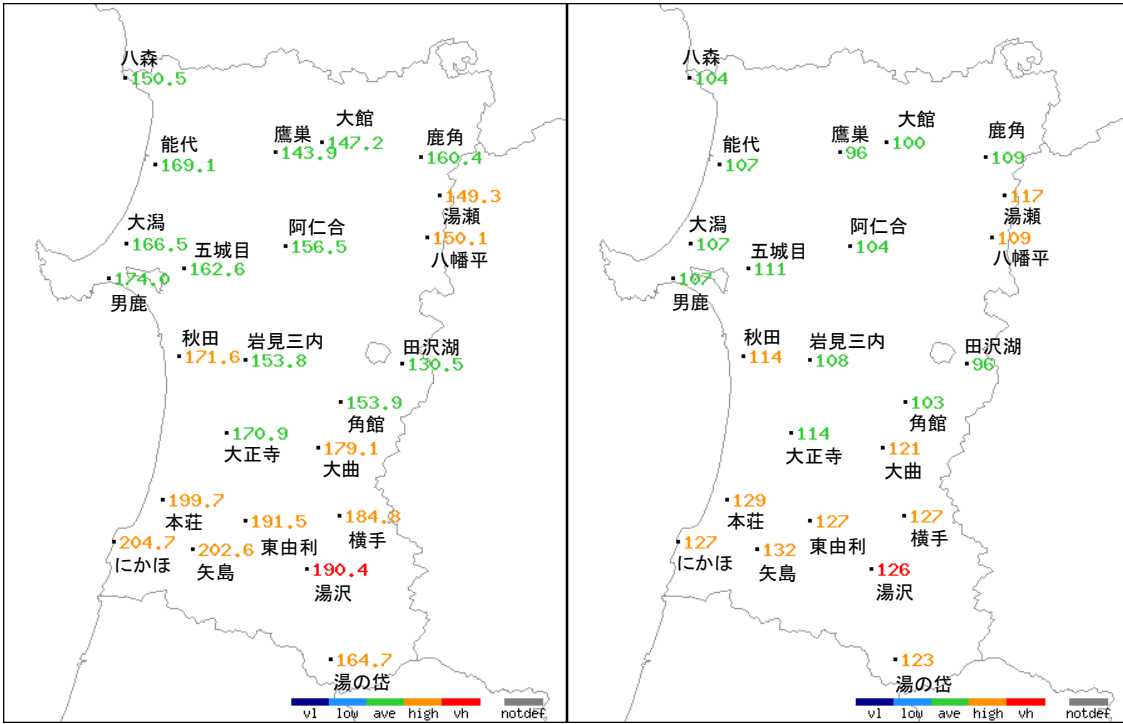
【月降水量平年比(%)】



値	正常値
-	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

アメダス 気象分布図: 令和5年(2023年)7月1日~7月31日

【月間日照時間観測値(h)】 【月間日照時間平年比(%)】



vl
 low
 ave
 high
 vh
 notdef
 かなり少ない 少ない 平年並 多い かなり多い 階級区分なし

値	正常値
—	現象なし
(値)	準正常値
]値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし